

衆議院財務金融委員会ニュース

H25.11.6 第185回国会第3号

11月6日(水)、第3回の委員会が開かれました。

1 特別会計に関する法律等の一部を改正する等の法律案(内閣提出第13号)

- ・麻生財務大臣、古川財務副大臣、磯崎経済産業大臣政務官、土井国土交通大臣政務官及び政府参考人並びに参考人に対し質疑を行い、質疑を終局しました。
(参考人) 日本銀行国際局長 外山晴之君
- ・小池政就君(みんな)提出の修正案について、提出者小池政就君(みんな)から趣旨説明を聴取しました。
- ・原案及び修正案に対し、佐々木憲昭君(共産)が討論を行いました。
- ・修正案について採決を行った結果、賛成少数をもって否決されました。
(賛成一みんな 反対一自民、民主、維新、公明、共産、生活)
- ・原案について採決を行った結果、賛成多数をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。
(賛成一自民、民主、維新、公明、生活 反対一みんな、共産)
- ・越智隆雄君外3名(自民、民主、公明、生活)から提出された附帯決議案について、古本伸一郎君(民主)から趣旨説明を聴取しました。
- ・採決を行った結果、賛成多数をもってこれを付することに決しました。
(賛成一自民、民主、維新、公明、みんな、生活 反対一共産)

(質疑者及び主な質疑内容)

田野瀬 太 道君(自民)

- ・国・地方の基礎的財政収支について、2020年度までに黒字化する財政健全化目標を掲げているが達成可能なのか。また、達成へ向けた取組として、歳出の見直しや規制緩和の更なる推進等が重要と考えるが、大臣の見解を伺いたい。
- ・なぜいま特別会計改革が必要なのか、改めてその意義を確認したい。また、本法律案により特別会計・勘定数のスリム化が図られることになるが、行財政改革の一環としてどの程度の歳出削減効果があるのか。
- ・外国為替資金特別会計で生じた剰余金について、現行の一般会計への繰入ルール・考え方について確認したい。また、今後、同会計の積立金が廃止された場合どのような影響があるのか。これまで積立金が果たしてきた役割は今後どのように担保されることになるのか。

岡 本 三 成君(公明)

- ・本法律案による特別会計の統廃合などにより、どの程度の行政コストが削減できるのか。また、改革への不断の努力を示すためにも工程表を作成して実行していくことが重要だと思うが、大臣の見解を伺いたい。
- ・本法律案において、特別会計の設置、管理及び経理に関する基本理念規定を創設したことは評価できる。一方、基本理念の中には、「特別会計の資産等に関する状況等を示す情報が広く国民に公開されること」と定められているが、

具体的な取組は明らかになっていない。手段やプロセスを具体的に提示していくことが重要だと考えるが、大臣の見解を伺いたい。

- ・国の特別会計の積立金・剰余金が適正な水準かどうか、これをチェックする第三者機関のような組織によって監視・検証を進めていくことが重要であると思うが、政府はどのように考えるか。

武 正 公 一君(民主)

- ・本年7月に麻生大臣が憲法改正議論に関して、ナチス政権の「手口を学んだらどうか」などと発言したことについて、改めて発言の真意を大臣に確認したい。
- ・本法律案により、食料安定供給特別会計等は、統廃合に伴い各会計に計上されていた事務費・人件費の縮減が進むことになるが、その縮減された経費は、一般会計に繰り入れられることとなるため、改革の効果が見えにくい。また、社会資本整備事業特別会計は廃止され、一般会計化されることになるが、その効果はどのようなものになるのか。
- ・国債整理基金特別会計においては、従来、前倒債発行収入金は当該年度の歳入に計上されていたことから、多額の見かけ上の剰余金が発生してしまう。本法律案により、歳入外計上ができるようになり、この剰余金の発生を防ぐことになる。これを機により効率的なキャッシュフローマネジメントが重要と考えるが、大臣の見解を伺いたい。

玉木 雄一郎君 (民主)

- ・外国為替資金特別会計の負債サイドに多額の政府短期証券（FB）が計上されているが、その償還の方針と計画について伺いたい。
- ・同会計における剰余金は、一般会計への繰入れよりもFBの償還に充てることを優先すべきと考えるが、大臣の所見を伺いたい。
- ・平成22年12月22日に財務省から公表されている「外国為替資金特別会計の剰余金の一般会計繰入れルールについて」の趣旨である安易な一般会計への繰入れを行わないことを今後も継続していくのか伺いたい。

三木 圭恵君 (維新)

- ・交付税及び譲与税配付金特別会計における借入金の具体的な返済計画について伺いたい。
- ・地方交付税の財源不足を補う目的で制度化された地方公共団体発行の臨時財政特例債は、後年度地方交付税で措置されるため、地方の財政規律が緩む一因でもあり、地方の自立を促すためにも制度を見直す必要があると考えるが、大臣の意見を伺いたい。
- ・自動車安全特別会計について、1994年度及び1995年度に自動車損害賠償保障事業特別会計から一般会計に約1兆1000億円繰り入れられたものが、同特別会計へ繰り戻されてないが、その現状と残高を伺いたい。

桜内 文城君 (維新)

- ・外国為替資金特別会計について、本法律案により「毎会計年度の剰余金のうち、同会計の健全な運営を確保するために必要な金額を外国為替資金に組み入れる」ことになるが、それはどのように積算されるのか伺いたい。また、改正によって運用の在り方がどのように変わるのか伺いたい。
- ・外国為替資金特別会計の剰余金の一般会計への繰入れが、一般会計におけるプライマリーバランスを良くみせてしまう効果があると考えますが、どのような認識か。
- ・東日本大震災復興特別会計の規模が大きいのは、内閣府が推計した被害額が過大であったからの指摘もあり、再度被害額を精査すべきではないか。

小池 政就君 (みんな)

- ・国債整理基金特別会計の基金残高は、平成25年度予算にお

いて約10兆円のうち約7兆円を取り崩すこととされたが、当該取崩しが可能となった理由と、取崩しによる影響を伺いたい。

- ・外国為替資金特別会計の外国為替資金の運用について、改正後の特別会計に関する法律第76条第2項に定める債券貸出等の取引先金融機関及び同第6項に定める運用の外部委託先となり得る金融機関の範囲を示していただきたい。外資や、外国法人の国内支店等は含まれるのか。
- ・東日本大震災復興特別会計の繰越金や基金の未執行分について、会計検査院の指摘にどのように対処するか伺いたい。

佐々木 憲昭君 (共産)

- ・外国為替資金特別会計の外国為替資金の運用の外部委託について、大臣は、記者会見で「役人が運用するよりは民間が運用した方が運用益が出る可能性が高い」と話していたが、外部委託の導入は運用益を上げるためなのか。
- ・外国為替資金の運用の外部委託に当たっての委託手数料の水準、全体に占める委託割合及び委託先の選定等はどのように決めるのか。
- ・日銀は、その保有外貨資産について、世界金融危機後の国際金融資本市場の環境変化を踏まえ、従来以上に安全性と流動性を重視した管理を行うこととしており、運用の外部委託は現在行っていないのに対し、財務省が運用の外部委託を導入しようとする理由は何か。

鈴木 克昌君 (生活)

- ・本法律案による特別会計改革をどのように歳出削減や財政再建につなげていくのか、大臣の考えを伺いたい。
- ・農業共済再保険特別会計と、漁船再保険及び漁業共済保険特別会計が食料安定供給特別会計に統合されることのメリットは何か。また、統合による農業・漁業従事者への悪影響はないと言い切れるか。
- ・外国為替資金特別会計の外国為替資金について、運用の外部委託先の選定に当たっては、運用に関する制限を何か課すのか。また、運用状況について具体的に誰がどのようにチェックしていくのか。

2 参考人出頭要求に関する件

- ・金融に関する件(金融機関における反社会的勢力との取引問題)について、参考人から意見を聴取することに協議決定しました。